



新年明けましておめでとうございます。

安心して暮らせるより良い池田  
町を目指し力を尽くします！

◎ 今年の重点課題  
町なかの買い物店の  
確保を！

今年の総選挙では大変お世話になりありがとうございました。残念ながら目標とした北陸信越ブロック比例議席を回復できず、皆さまの期待に応えることができなかったことお詫び申し上げます。7月の参議員選挙では躍進できるよう頑張ります。皆さまの一層のご指導・ご支援を宜しくお願いいたします。

## ◎ 今年の重点課題 町なかの買い物店の 確保を！

アップルランド池田店は現在の場所での営業をこの2月24日で閉鎖することになりました。一方、アップルランドは町内出店も検討しており、ここ数カ月のうちに結論を出すものとみられます。

## 町民合意の社会資本 総合整備計画を！

町は3月末までに、町長公約の社会資本総合整備（町なか再生）計画案を決定し、来年度に申請する意向です。この計画は総事業費18億3千6百万円の大事業です。計画案の概要を裏面に載せましたのでご覧いただき、ご検討ください。

町は2月からホームページにより皆さまの意見を聞くことになっております。是非、意見を町へ上げていただきたいと思っております。今後町民合意の計画となるよう皆さまと共に働きかけていきます。

## 【1月23日町議会臨時会】

防災無線デジタル化工業者の選定めぐり、真相解明に向け、地方自治法百条に基づく

## 「調査特別委員会」設置を可決

防災無線のデジタル化工業者の選定めぐり、町長の行動についてマスコミで報道されました。この問題の経過について1月10日の議会で町から説明があり、17日の議員協議会で対応を協議し、23日の臨時会で、今回の問題には不明な点があるので、議会に「調査特別委員会（百条委員会）」の設置を議決しました。

## 【今回の事件の問題点】

1. 町長がプロポーサル告示の前に特定業者に工事概要を知らせ、便宜を図ったこと。

町長が業者選定審査会  
の結果を長期間認めず、  
業者選定のやり直しを  
指示したこと。

町長の独断専行により  
町行政を混乱させ、町  
の信用を下げたこと。

今回の業者選定は公募型プロポーサル（提案）方式で行われました。町長はプロポーサル告示の2日前に特定の業者のみに工事概要などを文書で知らせました。このことは業者選定の公平性や公正性及び公人としての守秘義務の点からも問題があると思っております。

1月10日の議会協議会でこのことを指摘され、町長は公示日を把握していなかったとし、申し訳

町長は1. の特定業者が審査会で選定されなかったことが不満で、業者選定のやり直しを指示しました。その理由として町長は今回のデジタル化を消防団無線につなげれば、特定業者の方が安価なことを上げました。

しかし、特定業者の周波数と消防団無線との周波数は合わないことが判明し、結果的には審査会の業者選定を認めることになりました。

町長の指示に従い、選定をやり直し特定業者に決定していれば、多額なお金を掛けて役に立たない工事を行うことになったのです。町民益に著しく反する行為と言えるでしょう。

議会協議会で、副町長から「課長を含め町長に再三審査会の決定を尊重するよう進言したにもかかわらず、町長は聞く耳をもたず、生々しいやりとりをして今日に至ったこと」を明らかにしました。サポートセンター問題や今回の問題での町長の独断専行には大きな問題があります。

## 【百条委員会について】

議会の役割は行政をチェックすることで、問題の真相を明らかにすることとは議会の責務と考えます。私は、真相の究明には地方自治法百条（証言拒否、出頭拒否、偽証に罰則がある）に基づく調査特別委員会の設置が必要と考え、臨時会で設置議案に賛成しました。